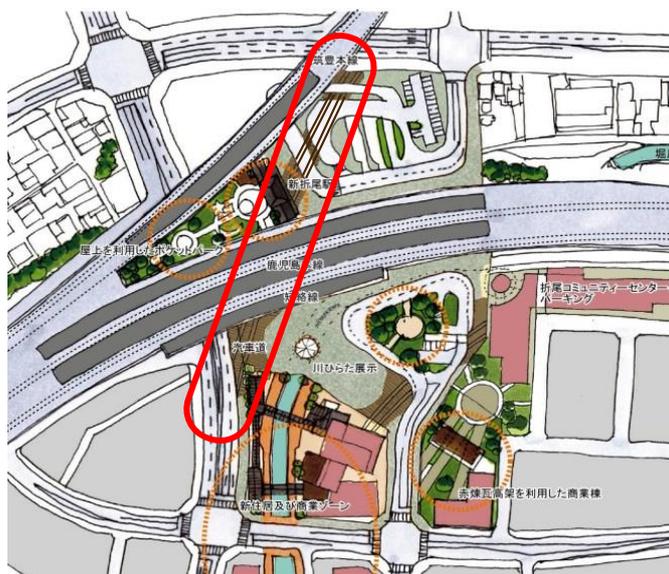


折尾駅『日本初・立体交差』の歴史を伝承する提案

筑豊本線の線路跡を活かした『汽車道』の設置に、ご協力下さい！

筑豊本線の線路があった跡に、場所の記憶として、横浜の「汽車道」のような歩道をつくり、日本最古の立体交差駅の歴史や文化、先人の知恵や想いを、次世代に伝承したいと思います。



折尾駅周辺は「線路高架工事」が行われている。

筑豊本線と鹿児島本線が「十字に交わる線路」は、線路高架工事後ほぼ平行になる為、折尾駅が立体交差駅であったことが想像できなくなります。

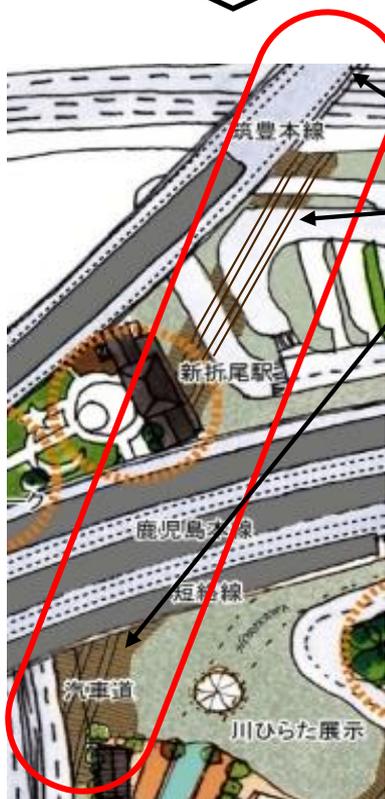
線路高架工事後の「鹿児島本線の位置」は、現在の場所とほぼ同じ位置になる。

鹿児島本線と「汽車道（筑豊本線跡）」を同時に見ることで、かつて折尾駅が、日本初の立体交差駅であったことが、一目瞭然でわかる。

※ 1891(明治24)年：鉄道が立体交差(日本初)

※ 1895(明治28)年：「日本初の立体交差駅」開業

拡大図



「汽車道」は「立体交差」の証明！

◆ 30m道路を超えた場所で、高架の筑豊本線と合流する。「どうしてこんな処に線路が？」と不思議に思うことから「かつてここは線路が立体交差をしていた」と説明できる。

「石炭ロード」から「学生の街」に！

- ◆ 石炭輸送の堀川運河と鉄道は、日本の近代化産業に多大な貢献をした『石炭ロード』。
- ◆ 折尾は、石炭輸送の水運（堀川）から陸運（鉄道）への変遷を知る事ができる、貴重な場所。
- ◆ 折尾の街は、東西南北から人や物資が集まり、遠賀の都として栄え、学生の街になった。
※ 折尾駅は、大学9校・高校5校の最寄り駅。

◇ 筑豊本線の線路跡活用「汽車道」設置に、ご賛同ご支援いただける方、ご連絡下さい ◇

夢追塾9期・若者と織りなす×石炭ロード 090-2710-6810 (マカ) kayo-myuzu@nifty.com